

## 2 法人又は団体による推薦 (秋田市農業委員会の委員候補者の推薦および募集に関する要綱第3条第2項)

番号 1

被推薦者（推薦を受ける者）									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
鈴木 昇	男	69	農業	H5. 4～H11. 3 H8. 4～H10. 3 H11. 4～H18. 6 H13. 4～H24. 3 H24. 4～H26. 3 H15. 6～H17. 1 H17. 7～現在	ゆうわ農業協同組合理事 JAゆうわ寺沢支部長 新あきた農業協同組合理事 寺沢自治会役員 寺沢自治会長 旧雄和町農業委員 秋田市農業委員	水稻主体	水田 3. 9ha 畑地 0. 59ha	認定を受けている	
推 薦 者									
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦				
			人数	資格、要件等					
秋田なまはげ農業協同組合寺沢支部	支部長 伊藤 進	農業施設の維持管理・転作の取り組みや確認等	18人	集落内農家と近隣農家関係者	推薦していない				
<p>(推薦理由) 被推薦者は、JAの理事や農業委員を長年務めており、また、土地改良区職員として在職中は、地域の農家と密接な繋がりを持ち事業を推進する等、その功績は大きい。地域農業及び農業事情に精通し、よき相談役として人望も厚く、地域農家からも信頼されており、地域農業の発展に必要な方と思っています。今後さらに農耕地の課題が山積するものと推測されますので、農業委員として活躍されることを切望し農業委員に推薦します。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 過去に農協の理事としての経験もあり、生産販売や農業経営の分野など広範囲に知識を有し、農業情勢にも詳しい。また、地域農家の良き相談役としての役割も担い、地域農業の中心的存在である。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 土地改良区職員としての経歴があり、土地の流動化に伴う諸制度の知識を発揮され、基盤整備事業の完成に尽力された。今は要職を離れているが、担い手農家や地域農家の相談役として、知識と経験を十分発揮している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) JA支部長や自治会長など長年務めるなど地域の信頼も厚い。現在は、農業の多面的機能支払事業の事務局を担い、また、新たに立ち上げた集落営農組織の管理、運営も担うなど、地域への貢献度は非常に高い。</p>									

番号 2

被推薦者（推薦を受ける者）									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
伊藤 洋文	男	72	農業	S54. 4～S56. 3 S57. 4～S59. 3 H6. 4～H17. 1 H17. 1～H26. 3 現在	雄和町連合青年会会長 秋田県連合青年会事務局長 雄和町公民館館長 秋田市立雄和図書館長 雄和中央土地改良区理事長2期 雄和芸術文化協会会長現在5期 秋田市農業委員4期 農業法人「アグリあいかわ」代表理事	水稻、大豆、枝豆、ネギ	水稻57ha 大豆39ha 枝豆4ha ネギ1. 8ha (アグリあいかわ)	認定を受けている	
推 薦 者									
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦				
			人数	資格、要件等					
雄和中央土地改良区	副理事長 黒崎 晶裕	この土地改良区は、農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	506人	改良区の組合員 (農地の所有者又は三条資格者)	推薦していない				
<p>(推薦理由) 伊藤さんは長年の農業実践と地方公務員の経験を生かし、現在地域の土地改良区、地区保全会等の役員として活躍しており、又雄和地域の芸術文化団体の代表を務める等地域のまとめ役として力を発揮している。これからも農業、農村再生のために引き続き秋田市農業委員として活躍して頂きたい。よって当土地改良区は伊藤さんを推薦するものとする。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 伊藤さんは若者の農業離れの心配から、生まれ育った地域で生活できる体制を築くために、地元で農業法人を設立して農の雇用の創出、農業への楽しみを見出す環境づくりをはかっている。さらに、地域内の農地集積や農地利用調整等の相談役としての役割を担っている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 伊藤さんは秋田市役所を退職後、自ら認定農業者を取得後地元で農業法人を設立すると共に、コスト削減と労力の軽減化を図るために水稻の直播栽培や転作物として、大豆、枝豆、ねぎ等に取り組んでいる。また、発足当時から代表を務めている(農)アグリあいかわは令和2年度に旧戸米川小学校体育館を活用した集出荷施設の整備等の取り組みが評価され秋田市農業大賞を受賞している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 伊藤さんはこれまで地域における青年会活動を始め、各種社会教育活動を経験しており、地元の自治会長を歴任し現在は、雄和芸術文化団体等の代表として積極的に取り組まれており、地域のコミュニティづくりや文化の醸成に貢献している中心的人物である。</p>									

番号 3

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
佐々木 吉秋	男	79	農業	H4. 7～H5. 6 H5. 7～H20. 7 H20. 7～現在 R6. 8～現在	秋田市農業委員 秋田市農業委員 秋田市農業委員会会長 秋田県農業会議会長	稲作	12. 0ha	認定を受けている
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
金足地区振興会	会長 藤原 正三	金足地区住民の親睦融和と地区発展を図ること。	18名	金足地区内の町内会長	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>平成4年より今日まで農業委員、特に平成20年より現在まで農業委員会会長として、又、令和6年8月より秋田県農業会議会長として、秋田市はもとより秋田県農業の振興発展に大いに寄与しているものと考えます。今後も当地区を始め市内農地の基盤整備を推進し稲作プラス他作目、法人化による集落営農を目指す上でも彼のリーダーシップに期待するところが大きく、推薦したい。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>米の需要の減少等々先の見通しの難しい中、秋田市農業の課題である稲単作からの脱却、担い手対策、耕作放棄地の解消、6次産業化への取り組み問題等々の課題解決へ向けての姿勢は大いに評価できます。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>昭和40年高校卒業と同時に就農し、現在まで60数年一貫して稲作経営を続けており、特にコスト低減に向けて様々な努力を重ねていることは大いに評価できます。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>これまで金足西小、秋田北中、金足農高のPTA会長、又、金足西学区体育協会会長、秋田市消防団金足分団長を歴任、現在も秋田市農委会長、秋田県農業会議会長、金足地区基盤整備推進協議会長、金足の自然と農業を守る会副会長、北部地区カントリーエレベーター利用組合理事として奮闘しており、地域活動に対する熱意は素晴らしいものがあります。</p>								

番号 4

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
相場 堅一	男	76	農業	H15. 3～ H26. 7～ H27. 2～ H27. 6～ R1. 11～	父親から農業を引き継ぐ 秋田市農業委員（現職） 大野地区「人・農地プラン」代表者 農業経営改善計画認定者（認定農業者） 秋田市南カントリーエレベーター利用組合副代表理事	水稻	自己耕作 2. 5ha 作業受託 3. 0ha	認定を受けている
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
仁井田地区振興会	会長 相場 隆	仁井田地区5 2町内会で組織して、地域住民の相互理解と共に地区振興発展を目標に結成されています。	仁井田 52町内 会	仁井田地区約 5, 000世帯（振興会調べ）	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>仁井田は以前から純農村地域でありました。相場さんは農家に生まれ高校を卒業し市内の企業に就職して家業の農業も手伝っていました。退職後就農し専業農家になり経営規模拡大を進めるために、集落の農家から耕作依頼を引き受けるなど認定農業者として頑張っている姿は農業委員候補者として適任と思い推薦します。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>農業委員として、地域の課題や農業情勢をよく理解し、地域農家の厳しい農業問題（担い手不足問題・農地の集積事業）に対する相談員として指導・活動している姿は当地域の適任者であります。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>平成26年から農業委員として、地域の農業者に積極的に情報提供している姿は地域のリーダーとして評価します。また、秋田市南カントリーエレベーター副代表理事としても頑張っています。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>地域の野菜栽培農家から販売先が欲しいとの要望を聞いて、相場さんの呼びかけで近隣のコンビニの駐車場の一部を借りて、新鮮な「朝どり野菜」の直販を進めた事で周辺団地住民の方々と繋がりができて喜ばれています。（過去3回新聞報道されています）</p>								

番号5

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
加藤 淳	男	46	農業	H30.4 R2.7～ R6.7～	秋田なまはげ農業協同組合総代 秋田市農業委員 秋田市なまはげ農業協同組合非常勤理事	複合経営	枝豆1.5ha 稲作1.3ha	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
秋田市下新城地区振興会	会長 佐藤 清	地域の振興のための要望事項とりまとめ	26人	各町内会長 各種団体の長	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>2期農業委員をつとめ、その任期中には下新城地区内の農地を見て回る真摯な姿がみられた。とくに、遊休農地化を改善しようという意識が高く、地域の人たちと問題を共有しようと試みている。</p> <p>これからも数十年農業に関わる人材であり、長期的な視点で地域の環境や地域農業について考え、地元の農業活性化や発展のために、頑張ってもらいたい。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>稲作栽培に偏る秋田市の農業において、早くから秋田市が重点作物として長年推奨する枝豆栽培を行い、積極的に複合経営に取り組む姿は評価に値する。また、耕作されていない農地をチェックし、新規就農者に農地を紹介するなど、遊休農地化を防ごうという姿もみられた。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>就農当時から県内各地の農家へ足を運び、様々な農業技術を積極的に学び、その活発な姿は評価に値する。また、秋田県や農協の枝豆栽培試験などに協力し、その知見と意欲が認められ、JA秋田なまはげの野菜部会枝豆部長を担うなど、活躍している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>今期から追分の代表として、JAあきたなまはげの非常勤理事を務めている。</p>								

番号6

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
佐々木 和昭	男	75	農業	H19.4～H31.3 H26.7～現在  H28.1～R4.1 H29.7～R2.7  H31.4～R8.1 R2.7.20～現在 R8.1～現在	河辺土地改良区監事、理事 多面的機能支払交付金 高岡農地保全会事務局 高岡町内会会長 秋田市農地利用最適化推進委員会副委員長 河辺土地改良区理事長 秋田市農業委員 土地改良区統合により秋田市土地改良区監事	水稻	5.4ha	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
高岡農地保全会	佐々木 達吉	農用地、水路、農道等の地域資源および農村環境の保全を図ること	19名＋1団体	会の活動目的に賛同する耕作農家および高岡町内会	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>農業に関する広い見識を持ち、平成19年から土地改良区役員、平成31年からは土地改良区理事長として、また令和2年からは秋田市農業委員として地元の農業生産活動に広く関与し、地域関係団体からの信頼も厚く、地域農業の実情にも精通していることから推薦する。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>本県農業情勢を十分に把握し、地域の基盤整備事業の際には率先して主導した。また秋田市農業再生会議会メンバーとして活動し本市の農業情勢は理解している。多面的機能支払交付金にも事務局として重要な職務を担っている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>地域において農業離れが進む中、機構を介した手続きの紹介やマッチングを行い農地の遊休化を予防するとともに住民からの相談にも快く応じている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>高岡農地保全会の設立に尽力し会の中心的立場で行事を立案、実行し、高岡町内会長、赤平地域振興会長等も経験し住みやすい地域社会づくりにも積極的に貢献している。</p>								

番号 7

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
佐々木 繁明	男	72	農業	H18. 5 H22. 1 H26. 4 H29. 6 H29. 7～	杉沢堰水利組合 庶務 台町内会 役員及び会計 大倉堰水利組合 組合長 秋田県農業共済組合 理事 秋田市農業委員会 委員	水稲	22ha	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
岩見三内地区会長会	田口 郁夫	会員相互の親睦を図り相互協力により地域発展と町内会運営の向上に寄与する。	22人	町内会長	推薦していない			
<p>(推薦理由) 秋田市農業委員や秋田県農業共済の理事として地域の農業生産活動に寄与しており周りの農家の信頼が厚い人物である。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 認定農業者として各種の研修会等に積極的に参加し豊富な知識・技術を習得して行く行動力は模範となり他の農業者に活力を与えている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 57歳から専業農家として営農に励み近隣の離農する田の耕作を引き受け面積を拡大してきている。 また、密苗栽培やプール育苗を取り入れて省力化に努めている。 その他にドローンを導入して防除して他の仲間の防除も手掛け導入も勧めている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 水利組合長を務めて水路の保守点検や、農道整備等を率先して行い関わる人達を取りまとめて農業生産活動に支障が無い様頑張っている。</p>								

番号 8

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
佐々木 英久	男	79	農業	H1. 3～現在 H15. 12～H27. 12 H17. 4～H24. 3 H24. 6～H30. 6 H26. 7～	孫左エ門堰土地改良区総括監事 古町神田町内会長 秋田市消防団太平分団長 新あきた農業協同組合理事 農業委員会農地利用最適化委員会委員長	稲	15ha	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
古町神田町内会	森合 和美	地域の自治および地域振興に係る活動	58名	町内居住者で町内会会員をもって構成	推薦していない			
<p>(推薦理由) 被推薦者は、長きにわたり秋田市農業委員として地域を含め、本市農業の持続的な発展に向けて献身的に取り組まれてきたことに加え、これまで習得した知識と実績も十分であると評価します。更に健全な農業と農村づくりに向けた活動が期待できるものと確信し推薦いたします。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 変動する農業情勢に伴い、農用地利用集積認定農業者等、担い手の育成さらには集落営農の組織化など地域農業の積極的な推進の必要性への認識・理解度は非常に高く、リーダーとして地域の将来を託せる人材と考えている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 50数年以上にわたり農業に従事し、地域農業関係者のリーダーとして役割を担い、農業従事者の育成など多大な尽力をされており、その知識や技術は地域の模範である。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 秋田市消防団太平分団長を歴任、地域防災に尽力した消防功労として瑞宝単光章（叙勲）を受章の他、町内会長や新あきた農業協同組合理事として尽力。現在は、太平地域振興協議会やコミセン管理運営委員会の副会長として貢献。住民からの信頼も厚く高い評価を得ている。</p>								

番号 9

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
白岩 勝	男	64	農業	H23.7～現在	秋田市農業委員（5期目、第一区域部長）	稲作、水稲（種子生産）	850a	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
上新城地区振興会	渡邊 良雄	上新城地域の自治及び地域振興に係る活動	330名	地域居住者で町内会会員をもって構成	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>被推薦者はこれまで5期15年秋田市農業委員として地域を含め、本市農業の持続的な発展に向けて献身的に取り組まれてきたことを評価します。更に健全な農業と農村づくりに向けた活動が期待できる。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>自ら認定農家であることも含め、考え方に信頼度も高く行動力もあることから地域農業のリーダーとして地域の将来を託せる人材と考えている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>稲作の機械化一貫体系を確立している傍らプール育苗等の新技術の導入やドローンによるスマート農業の実践等農業知識や技術は地域の模範である。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>農業集団の副代表の他、土地改良区、森林組合等の農業団体の役員の他、町内等での主要な役職を務められており、その手腕は高く評価されている。</p>								

番号 10

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
武藤 真作	男	73	農業	S51.6～S51.8 H11.4～H15.3 H25.12～現在 H26.7～現在 H30.4～現在 H28.8～H29.4  R3.2～R3.8  R3.10～R4.3  R7.5～現在 R7.8～現在 R3.4～現在	第10回総理府青年の船参加 秋田市議会議員 農事組合法人 白華の郷代表 秋田市農業委員 とよいわライスセンター利用組合代表 秋田市都市農村交流マスタープラン策定検討委員会委員 秋田市農山村資源活用基本構想検討委員会委員 第2次秋田市都市農村交流マスタープラン策定検討委員会委員 秋田市公設卸売市場運営協議会委員 秋田市園芸振興協議会委員 秋田市認定農業者協議会副会長	水稲、大豆、枝豆、そば、いちご	約72.3ha	認定を受けている
推薦者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
豊岩地区振興会	佐藤 三弘	豊岩地区の振興と発展	418名	豊岩地区に在住するもの又は世帯主を代表するもの	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>豊岩地区の振興と発展には深く関わっており、特に農業振興においては地区のみならず、秋田市の近代的な農業先駆者の一人として活躍しており、いち早く産業用無人ヘリやドローンの導入と、農業法人の立ち上げに取り組み、秋田市農業の持続的な発展に挑戦を続けている。またJA秋田なまはげの秋田地区野菜部会長として活躍し、枝豆の生産振興を支えている。令和2年から、秋田市で初めてのいちごの高設養液栽培に取り組み、注目されている。さらには「とよいわライスセンター利用組合」の代表理事として、ライスセンターの建設から運営まで携わっている。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>農業者の高齢化や後継者不足など、喫緊の課題に積極的に自らの意見や考えを述べるとともに、農業関連団体や組織との連携を図りながら、第6次秋田市農林水産業農村振興基本計画に鑑み、農業従事者同士の認識・理解を深める活動をしている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>豊岩中央土地改良区の担い手育成基盤事業での換地・評価委員の経験や農業法人化を進めた経緯から、知識や経験だけでは判断できない農家個々の農業に対する純粋な思いを知り尽くしている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>農業のみならず、町内会長や小中高教育後援会長・スポ少育成会会長などの活動を通じて、地域の教育や文化の伝承等に、積極的に取り組んでいる。豊岩産のそば粉を使った「そばを手繰る会」を主催し、年末の恒例行事としている。</p>								

番号 1 1

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
藤田 修	男	58	農業	H29.7～現在	秋田市農業委員	水稲	10ha	認定を受けていない
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
飯田長野実行組合	保坂 正二	飯田長野地区の農業関係者組合 ほ場および水路管理、会員相互の親睦・情報交換	76名	飯田長野地区の 耕作者および地 域土地所有者	推薦してい ない			
<p>(推薦理由) 飯田地区基盤整備事業の農地を集約するため設立された農事組合法人アグリ飯島南の若手構成員で、以前から専業農家として飯島周辺地域の農地受託者として地域のほ場の保全に協力している。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農業委員としての経験あり、農業が抱える問題点や今後の農業の在り方について知識が豊富であり、農政に関する知識も持ち合わせている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 農業委員を3期9年にわたり活動しており、知識・経験とも十分に兼ね備えている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 後継者不足が問題化する中、地域のほ場を維持するため法人化に尽力し、農地の集約化に取り組んでいる。</p>								

番号 1 2

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
柴田 ますみ	女	52	農業	R2.7～ R6.3～ R7.3～	秋田県農業委員会女性協議会副会長 松崎水利組合 副組合長 JA秋田なまはげ松崎支部支部長	水稲	法人26ha 個人7ha	認定を受けている
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
松崎水利組合	組合長 柴田 春雄	池沼の営造修築、揚水機の運転、施設管理・用水路改修修繕とその他必要な事業	67名	農地所有者・耕 作権取得者	推薦してい ない			
<p>(推薦理由) 農業委員として3期を務め地域で認知され、農地に関わらず、様々な相談が出来るようになってきた。 離農者の多い組合員で組織されている中、情報収集も長けており運営において副組合長としても非常に役立っている。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農業委員活動以外に、様々な農業組織へ参加、広域での農業者交流で、農業運営において情報収集を行っており、地域の耕作者も参考としている。他地域での耕作もあり、土地改良区の情報も確認できている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 農業委員として9年経過し、農地売買、転用等必要な相談にも対応している。今後は地域農業の方向性等を作っていく中で、中心となつて活動していくことを期待している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 地域計画策定のため、地域への説明などを積極的に行っている。 また、新規就農者へのアドバイス、農地所有者からの耕作相談、耕作者への依頼等農地保全に努めている。</p>								

番号 1 3

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
鎌田 悦雄	男	76	農業	H17～現在 R2～現在 R2～現在	上北手地区市民憲章推進協議会 会長 上北手地区振興会 副会長 秋田市農業委員会 委員	稲作	6ha	認定を受けている
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
上北手地区振興会	会長 佐藤 宏悦	会員相互の親睦を図るとともに、上北手・山手台・南ヶ丘地区の振興発展に努めることを目的とする。	40人	上北手・山手台・南ヶ丘町内会加入者及び当会の目的に賛同する法人会員	推薦していない			
<p>(推薦理由) 上北手地区や他地区においても、農業振興及び地域リーダーとして、長きにわたり活躍しており、今後も期待されるものです。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 上北手地区の新規圃場整備事業に側面から支援しているものです。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 長期にわたっての農業委員経験により、農業委員の活動に役立つ知識や経験が十分に豊富である。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 上北手地区市民憲章推進協議会会長、秋田市猿田土地改良区理事長、秋田市農業委員会委員を長期にわたり経験している。</p>								

番号 1 4

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
珍田 美智彦	男	68	農業	H24.6～現在 H26.7～H29.7 R4.4～現在 H25.1～R7.1 R7.1～現在	JA秋田なまはげ総代 秋田市農業委員 雄和土地改良区監事 新波自治会監事・協議委員 新波自治会会長	米	35a	認定を受けていない
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
雄和土地改良区	理事長 珍田 計雄	農業生産基盤の整備及び開発を図り、もって農業生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	304人	田を所有する農業者	推薦していない			
<p>(推薦理由) 平成26年7月から一期農業委員を務めており、農業委員会に精通している。また、自治会長を務めており当地域（大正寺地区）の自治会長会に所属していて広く情報ネットワークがある。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) JAの支部長や総代を歴任しており、土地改良区の監事、維持管理委員会の役員を務めている。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験) 同上</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 平成25年1月から自治会の役員を務めている。その間、毎年の事業として農業用ため池の土手の草刈を行っている。</p>								

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
高橋 長寿	男	75	農業	H15～H27 H28～現在 R2～現在 R6～現在	秋田市農業協同組合理事 株式会社寿牧場代表取締役 秋田県家畜商業協同組合副理事長 株式会社夢ファーム代表取締役	稲作 黒毛和種	32ha 約600頭	認定を受けている
推 薦 者								
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農地利用最適化推進委員への推薦			
			人数	資格、要件等				
上北手地区振興会	会長 佐藤 宏悦	会員相互の親睦を図るとともに、上北手・山手台・南ヶ丘地区の振興発展に努めることを目的とする。	40人	上北手・山手台・南ヶ丘町内会加入者及び当会の目的に賛同する法人会員	推薦していない			
<p>(推薦理由)</p> <p>圃場整備に連動し、地域農業の担い手として農地の集積・集約化を行い、法人を設立しその代表として先駆的に経営を行っている。これは他の農業経営の指針ともなり、また与える影響は多大なものがあり、農業委員として指導的役割を發揮すべき人材と考え推薦するものです。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>本市農業は稲作を中心とするものであるが、畜産や高収益作物の栽培等多角的経営も重要となる。特に畜産と連携した有機物の投入活用は将来性が見込まれる農業と考えておりそれを実践している。</p> <p>(農業委員の活動に役立つ知識・経験)</p> <p>農協理事4期12年務め地域農業の現状・実態を把握している。また同時にその抱える課題についても適格に私見を有しており知識・経験は十分である。</p> <p>また、それらの活動が高く評価され、平成11年農林水産大臣賞受賞、平成12年には秋田県農業指導士として稲作、和牛部門で認定された。</p> <p>なお、全国和牛能力共進会において全国第2位にランクされ県農業発展に多大に寄与している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>様々な知見・経験に基づいた講演会を各地において実施し、多くの農業者へそのノウハウ等を披歴し地域農業の発展に寄与している。今後は、有機活用農業の推進に尽力することとしている。</p>								